

カンプロ、水戸ホーリーホックの観戦者増加を目指した地域貢献活動を実施

- ・ 210人を無料招待し、オリジナルタオルなど応援グッズを提供
- ・ 大洗の本格マーチングバンドを招聘し、パフォーマンスを披露
- ・ 試合出場記録を記念し、人気チョコ菓子のシール風 本間幸司選手オリジナルシールを贈呈



茨城県域において安全で快適な“ガスライフ”を提供する LP ガス会社の老舗、カンプロ株式会社(本社・水戸市、代表・秋葉良孝)は、J2・水戸ホーリーホックのホームゲームのスタジアム観戦者増加を目指した地域貢献活動として「水戸ホーリーホック応援ツアー！」を企画し、7月30日の水戸ホーリーホック対V・ファーレン長崎戦(ケーズデンキスタジアム水戸)に、県内から210人を無料招待したほか、趣向を凝らした取り組みを行いました。

当社は、2009年より、水戸ホーリーホックのピッチスポンサーを務めて支援する一方、昨年8月21日に初めて本ツアーを行い、スタジアム観戦未経験者を中心に180人を無料招待しました。参加者から『選手を思っていた以上に間近で見られて興奮した』、『ピッチの芝生の美しさやスタンド応援の迫りに感動した』、『選手の真剣なプレイや熱心な応援などを目の当たりにして圧倒された』など、今後の来場が見込める声が多数寄せられたことから、早々に第2回目を企画し、実施に至りました。

今回は、新たに大洗の本格マーチングバンド“KB Indoor Drumline”を招聘し、スタジアム外やハーフタイムに迫力あるパフォーマンスを披露いただき、またホーリーホックとカンプロのマスコットキャラクターをプリントしたコラボマフラータオル、うちわといった応援グッズ配布も行いました。

加えて、ゴールキーパーの本間幸司選手の J2 通算 500 試合出場に向けて、人気チョコ菓子のシールをモチーフに、ご本人が描かれた「本間幸司選手オリジナルシール」の制作を進め、8月24日の記念セレモニーで、シールの大型パネルを贈呈しました。これは、本間選手と当社代表取締役社長の秋葉良孝が、高校時代の先輩・後輩の間柄であることから企画し、また当日の観戦者先着 4,000 名にも、通常サイズの「本間幸司選手オリジナルシール」をプレゼントしました。

なお、両日の取り組みは県運営のインターネットテレビ「いばキラ TV」でご覧いただけます。

<http://www.ibakira.tv/archive/holly/>

実施概要

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 2014年7月30日(水)17:00-21:00 ※開場 17:30 キックオフ 19:00、試合終了 20:45 |
| 開催場所 | ケーズデンキスタジアム水戸 (水戸市小吹町 2058-1) |
| 名称 | くると一緒に応援しよう！水戸ホーリーホック応援ツアー2014 |
| 取り組み | 試合前) マスコットキャラクター「ホーリーくん」と「くると」、参加者との記念撮影 など |
| | 試合前) カンプロ代表の秋葉よりご挨拶 |
| | 試合前/ハーフタイム) 大洗の本格ドラムライン(マーチングバンド)“KB Indoor Drumline”による特別パフォーマンス披露 |
| | 試合中) 県内からの無料招待者約 210 人による、応援タオル・うちわを使った応援 |

本件についてのお問い合わせ先

一般の方

カンプロ株式会社

電話 029-247-1100

<http://www.kanpro-gas.co.jp/>

報道関係の方(掲載不可)

広報代行:株式会社ブレインズ・カンパニー 岡野陽一

電話 03-3568-3844

Eメール: okano@pjbc.co.jp